

様式第 2 号(第 8 条関係)

審議会等会議録

会議の名称	加須市誘客促進ビジョン推進会議
開催日時	令和7年8月21日(木)午後1時15分から午後2時30分まで
開催場所	加須市役所 5階 504会議室
議長氏名	委員長 齋藤仁一
出席委員	齋藤仁一委員 岡戸知幸委員 大宅陽子委員 牛腸宏委員 矢野祥子委員 坂本優太委員 佐藤吉則委員 喜多誠志委員 鳥海由行委員 角田大輔委員 阿部映里香委員
欠席委員	荻原次男委員 今ゆかり委員 小森大輔委員 相良紀章委員 内田耕一委員
会議次第	1 開会 2 委員の紹介 3 あいさつ 4 議題 (1)加須市誘客促進ビジョンの令和6年度取組結果について (2)加須市誘客促進ビジョンの見直しについて 5 その他 6 閉会
会議資料の名称	加須市誘客促進ビジョン推進会議委員名簿 資料1 加須市誘客促進ビジョン(令和6年度分)の評価の考え方 資料2 加須市誘客促進ビジョン 令和6年度取組結果 資料3 加須市誘客促進ビジョン 評価(達成度)等一覧表 資料4 加須市誘客促進ビジョン 進行管理調書(実施状況報告書) 資料5 加須市誘客促進ビジョンの見直しについて
会議の公開又は 非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	0 人
説明者の職・氏名	観光振興課長 野本博一
事務局職員職・ 氏名	経済部長 野崎修司 観光振興課長 野本博一 同課主幹 横塚義直 同課主査 鳥海一美 騎西地域振興課長 正能光 北川辺地域振興課長 新井弘樹 大利根地域振興課長 阿部浩明 農業振興主幹 松井 善人

	シティプロモーション課長 山崎美幸 スポーツ振興課長 齋藤一実
会議録の作成方法	☒ 要点記録 ☐ 全文記録
その他必要な事項	

様式第 3 号(第 8 条関係)

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
横塚主幹(事務局)	1 開会
	2 委員の紹介
	3 あいさつ
	齋藤仁一委員長あいさつ
	角田市長あいさつ
	～市長、他の公務のため退席
齋藤委員長	4 議 事
	(1)加須市誘客促進ビジョンの令和6年度取組結果について、事務局より説明をお願いします。
野本観光振興課長(事務局)	加須市観誘客促進ビジョン(令和6年度分)の評価の考え方、取組結果、評価(達成度)一覧表、進行管理調書(実施状況報告書)について、資料に基づき説明
齋藤委員長	説明に対し、何かご質問、ご意見等があれば発言をお願いします。
	また、説明がありました資料に関する意見のほか、日ごろ感じている加須市の観光についても広くお話をいただければと思います。
佐藤委員	観光客の玄関口となる駅前のかぞマインが閉店してしまいました。市としてどのように考えていますか。
野崎部長	40年以上営業していたかぞマインが、業績不振等の理由で閉店してしまいました。市には3月に報告があり、建物を所有している東武鉄道に何度も伺い、今後の活用について確認してきました。現時点で具体的な活用は決まっていないとのことですが、引き続き、機会を捉えて粘り強く交渉していきたいと考えています。
大宅委員	物産観光協会が新組織となり、SNS を活用した発信に力を入れていくとのことですが、物産観光協会が自転車の拠点となり得ると思います。サイクリストにとって、自転車を駐車する場所、トイレ、水、自転車をなおせる工具があれば、サイクリングの拠点となります。また、その拠点からモデルルートを作っていけるとと思います。サイクリングラリーについては、SNS でサイクリストに効果的にアピールできれば、数百人を呼べるポテンシャルがあると思います。発信方法等については検討してほしいです。
野本観光振興課長	予算の制約もあるが、イベントがマンネリ化しているのも、客足が伸びていない要因の一つと考えています。新物産観光協会として、自転車の活用方策や情報発信の在り方について検討していきます。また、これまで市と協会それぞれで自転車活用を進めてきたが、新協会発足後は、自転車活用は協会に一本化した方が望ましいと考えています。今後も、ご意見にあるようなサイクリストの視点をもって取り組みたいと思います。

角田委員	以前、サイクリングツアーに協力したことがあり、とても盛り上がっていましたが、昨年度の開催はなかったようです。PR も必要ですが、是非、事業を継続していつてもらいたいと思います。参加したサイクリストが加須市をPRしてくれるのではなでしょうか。 農業の PR について、大幅に遅れているという評価でした。加須市の農産物を加須市でPRしても意味がなく、市外に発信するべきではないでしょうか。 ライオンズ・レディースの試合を観戦したことがありますが、それほど賑わっているようには感じませんでした。盛り上げる工夫をすればもっと集客が見込めるのではないかと思います。鴻巣市では音楽フェスを開催し、著名人を呼んで盛り上がっていました。市が一丸となって、イベントを実施してもらいたいと考えます。
野本観光振興課長	過去に開催した輪行列車の運行によるトレインツアーや加須グルメを堪能するグルメツアーは、補助金を活用して実施しました。昨年度は、補助金の活用が見込めなかったことや開催時期の問題もあり、実施に至りませんでした。今後、財源の確保にも工夫を凝らしながら実施を検討していきたいと思います。 農産物の PR については、ご指摘のとおり、市外で多くの人の目に留まる場所で実施した方が良いと考えますが、人で賑わう場所や都内では、借上料が必要になる場合もあります。観光協会において、東京駅日本橋口前に出展し、観光PRを実施していますが、農産物のPRに当たっては、イベント時期と産品の出荷時期をうまく組み合わせながら実施する必要があるため、今後、こうした点を踏まえたPRを検討します。 市が一丸となったイベントについて、そのような場や機会の創出に努めたいと思いますが、市民平和祭のような大きなイベントは行政主導で実施しており、これには多額の予算や多くの職員を動員しないと運営が成り立たないのが現状です。財源の確保については、クラウドファンディングや協賛金を募るなど新たな手法を取り入れながら実施する方法もあるかと思います。ご意見については今後の参考とさせていただきます。
齋藤委員長	議事(2)加須市誘客促進ビジョンの見直しについて、事務局より説明をお願いします。
野本観光振興課長 (事務局)	加須市観誘客促進ビジョンの見直しについて、資料に基づき説明
野本観光振興課長 (事務局)	5 その他 「加須市物産観光協会」の法人化について資料に基づき説明
横塚主幹(事務局)	6 閉会
会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。(注) 令和 7 年 8 月 27 日 署名 <u>齋藤 仁一</u>	

(注)特に署名を要しない審議会等については、事務局名を記入してください。